

ビジネスの創出と良い取引の成立を目指して

# JSHIP

JJET magazine No. 27 / 2021 DEC

イベントレポート  
JCI日本 × JJET 合同セミナー  
今日から始めるデジタル化

拡大報告  
東京支部

SPECIAL TALK

## 女性が変わえるIT業界団体

中山 いその × 野木 秀子

一般社団法人  
神奈川県情報サービス産業協会 副会長

特定非営利活動法人  
日本情報技術取引所 副理事長・働き方改革委員会 委員長

## TOP MESSAGE

JJET 理事長を仰せつかっております。株式会社オーパシステムエンジニアリングの南出です。本年も、はや残り2ヶ月で2021年が終わろうとしています(本稿執筆時点:2021年10月29日)コロナに振り回され、共存を余儀なくされた1年でした。

JJETは国内11支部、海外3支部、各委員会では、商談会、セミナー、教育、研修などコロナ前とほぼ変わらない活動を行って参りました。リモート、対面(リアル)+リモートのハイブリットなど、コロナ状況を鑑みながら行っています。支部長、委員長、幹事、委員の皆様、JJET運営にご協力ありがとうございます。国内の陽性者は9月初旬から急激に減少し、10/28現在時点でピーク時の1%、274名です。ワクチン接種、ウィルスの変異過多による「エラーカストロフの限界」、集団免疫なのか専門家でも正しい見解はありません。前述した「共存」がすんなり納得出来る唯一の答えかもしれません。

コロナ禍により企業や働き方が大きく変わってきました。リモートでのミーティングは便利です。1日で何本もの打ち合わせが可能となり、効率よく進めていけば生産性は高くなり、交通費・出張費も抑制されます。

相手の目や表情を「見る」ことは人間に限らず動物全般(犬や猫と生活している方はお分かりだと思います)のコミュニケーション手段のようです。意志の疎通、心や気持ちの通い合い、互いに理解し合うことでコミュニケーションが成立します。JJETの商談会は単純な情報の伝達の間だけではありません。ちょっとした世間話や雑談の中にビジネスの芽があるかもしれません。又、ご自分で気が付かない事に気づかせてもらうこともあると思います。是非、多くの仲間とコミュニケーションをとってください。

デジタルトランスフォーメーション(DX)は企業の大小を問わず、都市部や地方で多くの業種が変わっていくケースが増加し、自治体主導の地方創生、再生など広範囲に静かに広がっています。ITによる高効率化はまさしく、我々が活躍する場であります。又、DXは効率向上だけではなく、連携による新規事業の創出を目指す事が出来る環境になると思います。800社の会員様と外部(異業種)の方々「連携」を更に進めて参ります。

又、厚生労働省からの就職氷河期世代向け短期資格習得コースも2年目となりました。今期の合同説明会、会社訪問、採用など会員様のご協力頂きたくお願い申し上げます。

特定非営利活動法人 日本情報技術取引所 理事長 **南出健浩**

JSHIP | No.27 | 2021 DEC |

2 TOP MESSAGE

3 SPECIAL TALK

特集 女性が変わるIT業界団体

8 イベントレポート

JCI日本×JJET合同セミナー

10 支部報告

[Pickup] 北海道支部

20 委員会報告

[Pickup] 国際委員会

26 拡大報告

[Pickup] 東京支部

編集 JJET 広報委員会  
編集長 貝瀬 幸敏  
編集委員 藤生 香織  
宮本 英幸  
八代 隆晃  
事務局 須賀 貞裕  
Special Thanks 池邊 和孝 (青年委員会)  
デザイン yoshiyuki kamata designworks

## SPECIAL TALK

### 特集 女性が変わるIT業界団体

一般社団法人 神奈川県情報サービス産業協会 副会長 **中山 いその** ×

特定非営利活動法人 日本情報技術取引所 副理事長・働き方改革委員会 委員長 **野木 秀子**



*Dialogue*

「12%」。これは、日本における女性管理職の割合。世界で最下位レベル。男女平等指数ランキングも、153か国中120位と、経済世界第3位の国とは思えない。日本だけでなく、IT業界でも課題となっている女性の活躍。そこに一石を投じているのが、今回対談頂いた2人の女性経営者だ。なぜ女性が活躍する必要があるのか。そのために出来ることは何か。JJETの野木秀子副理事長(KHAコンサルティング代表取締役)と、神奈川県情報サービス産業協会の中山いその副会長(フューチャーネットワークス代表取締役)が意見を交わし合った。



一般社団法人 神奈川県情報サービス産業協会

副会長 **中山 いその**

鹿児島県奄美大島出身、1962年生まれ。保険代理店でコンピュータを学び社内システムに携わる。1996年に某代理店社長に背中を押され、インターネット付随サービス業として株式会社フューチャーネットワークスを設立。10年後 2006年郷里である奄美大島に開発センターを開発。神奈川県情報サービス産業協会を常務理事 6年、副会長 5年目で現在に至る。

テレワークで、  
女性の活躍が大きく進む

自らの手で、活躍出来る環境を切り開いてきた

**野木** 私たちの出会いの場は、中山さんが副会長でいらっしゃる神奈川県情報サービス産業協会(以下「神情協」)でした。

**中山** はい。神情協は、神奈川県下のIT企業が会員様になっており、現在340社が加盟しています。会員様向けの技術向上セミナー、福利厚生への支援、ビジネスマッチングをはじめ、産学連携をメインに活動をしています。私が入会したとき、野木さんが副会長を担っておられました。

**野木** 当時はそんなに女性が多くなかったので、すぐに打ち解けられました。中山さんには、私が作ったキャリア研究会のメ

ンバーにもなって頂きました。

**中山** そうですね。野木さんは「事おこし、がともお上手で、そこに賛同する人がどんどん集まってきて、現在のキャリア研究会が出来上がったと思います。

**野木** そういえば、何か話し合いがあるときは、いまこうして対談させて頂いている「みなとみらい」に集まっていたよね。

**中山** はい。この周辺の方々への賛同を得られたことで、だんだんと輪が大きくなっていったと思います。

**野木** 振り返ってみると、神情協の3人の副会長のうち、1人分の席を女性枠として確保したのも、私だったかも(笑)。現在はJIETの副理事長として、

働き方改革委員会に関わっています。というのも、もっと女性に活躍してほしいからなんです。

**中山** 働き方改革委員会を立ち上げられたのも、野木さんです。

**野木** 前の理事長の酒井さんから要請されたのが本当ですが、当初から、女性が活躍するためには、働く環境を変える必要があると言いつけてきました。女性が働くとき、最もネックとなるのが育児と介護。だからこそ、子どもが生まれても、親の介護が必要になっても、活躍し続けられる環境が不可欠です。

実は、それを実現したのがテレワークです。これまでのテレワークは、特別な事情があ

る人にしか適用されませんでした。今はコロナによってすべての人がテレワークを利用出来る社会になっています。これはとてもうれしいこと。

日本は長らく男性社会でした。しかも、世界が情報化社会へとシフトする中、日本だけは工業化社会のやり方をずっと引きずってきた。ここを変える一つのきっかけが、テレワークといっても過言ではないです。

**中山** 野木さんがあちこち飛び回って働き方改革委員の活動をしてられるのを、SNSなどで拝見していました。

**野木** 私は大学の教員をしてきたことがあるので、なるべく理論的に説明するよう心がけていました。女性が世界でどのくらい活躍しているのかを数字で示し、女性活躍がいかに重要なことか訴えていきました。テレワークは、時間と場所を選ばず仕事出来る状況を作ってくれるので、これを使えるだけで、

女性はぐっと働きやすくなるんです。

IT業界は  
ウィズコロナに強い?

**中山** 昨年5月頃、神情協の会員様に行ったアンケートによると、意外にもコロナの影響を受けていない企業が多いことが分かりました。一方で、テレワークが30%程度しか進んでいないことも明らかになりました。

恥ずかしながら、当社でもテレワークがあまり進まなかったんです。というのも、管理職クラスが社内にはいないと、お客様対応がままならないという実態があったからです。それに、デザイン業務の効率も、テレワークでは上がりません

した。デザインを行うには複数ソフトを立ち上げなければならず、自宅のインフラ環境では対応しきれなかったのが原因です。

**野木** そうなんですね。JIETの働き方改革委員会でも、昨年と今年の6月、テレワークの調査をしました。すると、昨年も今年も85%の企業がテレワークを実施していることが分かりました。

**中山** それはすごいですね。  
**野木** ただ、すべての業務をテレワークにしていた企業は少数。大半の企業が、一部の業務をテレワーク化していました。又、中山さんの会社のように、幹部クラスは会社に出ていたケースが殆どです。つまり、一般社員のテレワーク化が進んだわけです。



特別非営利活動法人 日本情報技術取所  
副理事長

働き方改革委員会  
委員長

**野木 秀子**

兵庫県出身、1948年生まれ。初期の女性エンジニアとして日立製作所へ入社。CIJへ転職、一部上場企業とする目的に貢献し副社長で定年。早稲田大学、神奈川工科大学客員教授、横浜市教育委員、業界団体の副会長など歴任。現在は、KHAコンサルティング株式会社代表、女性のためのキャリア研究会会長など、8足の草鞋。子育てと仕事の両立の経験から、長い間、女性の活躍など啓蒙活動を行っている。

**中山** そういえば、神情協の場合も、週1回テレワークを実施したり、ローテーションで行っている企業が多かったですね。それを含めると、8割以上がテレワークを導入したことになります。

**野木** IT業界には、そもそもテレワークの素地があります。又、今年になって、テレワークの新たなメリットが浮かび上がってきました。それは採用に関するメリット。テレワークにしたことにより、地方の人材が集まるようになったんです。故郷にUターンした人も求人応募しやすくなるなど、リクルート面がうまくいく企業が増えました。

ただ、テレワークには課題もあります。最大の課題が、働く人のメンタル面のフォローです。

**中山** 確かに。テレワークになると、健康面やメンタル面につ

いて、本人に委ねなければならぬことが増えますね。

**野木** はい。そんな中、少しでもJNET会員様に有益な情報を届けようと模索しているところです。例えば、テレワークであっても、同僚とおしゃべりしたり、上司にちょっとした質問を出来るツールがあります。それをどんどん紹介していくことも考えています。こうしたことは、JNETが団体だから出来ること。1社ではやり切れないことを支援出来るところに意義があります。

### 女性リーダーに身につけてほしい2つのこと

**中山** 私は、神情協に入会して本当に良かったと思っています。何より良かったのは、会社のことを気軽に話せる経営者仲間が増えたこと。さまざまな情報交換をすることで、リスクを回避出来たこともあります。

**野木** 神情協は女性会員様が多いところが強みですね。最近になって女性が増えたという声を聞きますが、そもそも女性が増えるのは当たり前。なぜなら、人口の半分は女性だからです。

**中山** 女性は真面目できちんとしていますよね。その反面、視野が狭くなる傾向もあります。変化の激しい時代に求められるのは、視野の広さと柔軟性。自分がすべてやるのではなく、自分に出来ないことを人を動かしてやってもらう能力が、女性

には必要です。

**野木** 男性は左脳型、女性は右脳型とよく言われます。専門家として突き詰める能力が高いのは男性ですが、全体に気を配る能力が高いのは女性。要するに、女性のほうがマネジャー気質なんです。そうした気質をうまく活用すると、職場がまとまると思います。

**中山** 私は、女性リーダーを育てる上で重要なのは、言われたことを忠実にこなす力ではなく、その先にいるお客様を気遣う力を伸ばすことだと思っています。当社のスタッフによく言っているのは「単に仕事をこなすだけで、お客様は喜んでくださるだろうか」ということ。プラスアルファの工夫や気遣いによって、自分もお客様もハッピーになれるのだということ。教育で伝えていきたいですね。

**野木** 私は、「覚悟」を持つことの重要性を、女性の皆様にお伝えしたいと思っています。女性スタッフに「マネジャーになって」と言うと、半数が断るのが実情。幼いころから、出しゃばってはいけない、偉くなってはいけないという観念を刷り込まれている女性が、まだまだたくさんいるような気がしています。

しかし、今は女性であっても大学を出ているし、その能力に見合った仕事をするのが使命だとも思います。私は、男性であっても女性であっても、人間としてあるべき姿を磨く教育は必要

だと考えています。あり方教育に、男も女もありません。

### 「個」に目を向けると可能性が広がる

**中山** 神情協の会員様340社の中で、女性が経営者を務めている企業は5%。神奈川県全体でも9%に留まっています。これだけ見ると女性リーダーが少ないように感じますが、個人事業主にまで幅を広げると、女性はたくさんいると思います。

これからは、企業という「組織」にこだわらず、フリーランスや個人事業主といった「個」まで会員様の対象にすると、女性メンバーが増えそうな気が

しています。

**野木** JNETの女性経営者は何パーセントかな…。これは調べておく必要がありますね。いずれにせよ、JNETのような業界団体があることを知らない会社が多いと思います。「J-SHIP」での情報発信をはじめ、広報が果たす役割は大きいと痛感しています。

**中山** 神情協もJNETも、ビジネス取引だけを目的に入会するのは、かなりもったいないのではないのでしょうか。コロナになって、ビジネスマッチングイベントが確実に減っているためか、入会から1年も経たないうちに辞めてしまう会員様があります。でも、ビジネスだけに焦点を当てず、他の会員様たち

と人間関係を構築することで、ビジネスはもっと広がると思います。

私は、是非委員会に入って活動して頂きたいと思っています。委員同士で懇親を深めれば、そこから新たな取引が生まれ、協業によるビジネス拡大を図れるチャンスが広がります。委員会活動こそが、自社のビジネスを伸ばすキモとも言えます。

**野木** 同感です。結局、人と人とのネットワークが信頼を生み、ビジネスを生みますからね。会員様であることは、それを作り出す手段。何にせよ、仕事を楽しめる環境を作ることが、一番大事だと思います。



Dialogue

男性も女性もない。リーダーとしてのあり方を育てたい

# EVENT REPORT

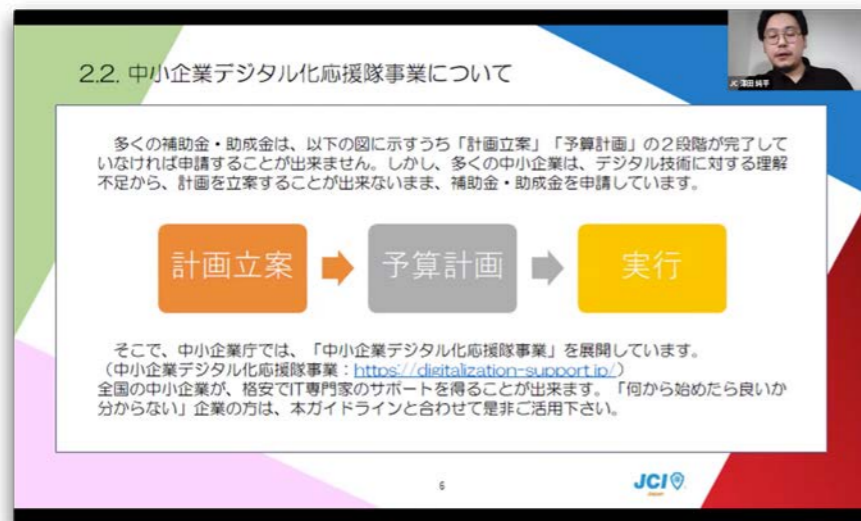
## JCI日本×JIET 合同セミナー



2021年9月21日(火)、公益社団法人日本青年会議所(以下、JCI日本)とJIETの合同セミナーがオンラインで開催されました。テーマは「DX(デジタル・トランスフォーメーション)」。なぜ今DXが必要なのか、どんなプロセスで進めればいいのか、どのツールを使えばいいのか…。DXの最前線に立つ皆様にお話頂きました。

### 基調講演

澤田順平様(公益社団法人日本青年会議所 デジタル推進委員会副委員長)



### DXが「今」必要な理由とは

セミナー冒頭に行われた基調講演では、公益社団法人日本青年会議所デジタル推進委員会が副委員長を務める澤田純平氏が登壇。「中小企業デジタル化の現状とガイドライン」をテーマに、多くの企業にとって課題となっているDXについて、その必要性や推進方法について語りました。

澤田氏はDXについて「文書や手続きにITやデジタル技術を活用し、当たり前のようにデジタルの存在する仕事のあり方を作っていくこと」と定義。表面的ではなく徹底的にデジタル技術を取り入れることで、生産性の向上を目指すのが目的だと語りました。

DXが必要とされるのは、日本企業の労働生産性の低さ、高齢者比率の高さ、デジタル競争力の低さが大きな理由だとも。「経済産業省によると、DXが2025年までに普及しなかった場合、12兆円もの経済損失が生じ、立ち行かなくなる企業が増えてしまう。だから今、必要なんです」と強調しました。

### DXに必要な3つのプロセス

DXの進め方については、「3つのプロセスがある」と澤田氏。1つ目の「課題の明確化と分析」では、「どんな問題を解決するために、何を分析するのか。これが明確になっていなければ、どんなデジタ



ル技術を使っても意味がありません。そのために、まずはデジタル技術を導入する業務のプロセスを可視化することが重要。関連している人間を洗い出し、経営者などに賛同を得て、部署間で全く違うデジタル技術を導入することのないようにすると効率的です」と話しました。

2つ目は「追加要素および具体的技術の選定」。業務プロセスをデジタル化する上では、ソフト選びが重要だと澤田氏。そこにどんな技術を加え、自社の求めるソリューションを準備するのか、計画を練る必要があると語りました。

3つ目の「開発業者の選定と計画の立案」では、選定の際、開発業者に相談を

するのではなく、最初に社内で検討を進めることがポイントだと言及。導入後に社内でソフトが浸透するよう、社内研修を行うまでの計画を入念に行うことが大切だとしました。

「これらの計画やプロセスは、ITの専門家と伴走しなければ難しい。経済産業省が実施している中小企業デジタル化

支援事業などの補助金を利用し、専門家を起用してはどうでしょうか。大切なのは、デジタル化が会社の成長の原動力となることです」



中小企業デジタル化応援隊事業  
<https://digitalization-support.jp/>

### ソリューション 発表

### あなたの会社もすぐにDX出来る? 3つの便利なソリューション

基調講演に引き続き、JCI および JEIT の会員様 3 社によるソリューション発表が行われました。それぞれの企業が開発・販売・コンサルティングを行っているソリューションを紹介。今日から始められるシステムやサービスが披露されました。

南出 健治氏  
(株式会社オーバシステム  
エンジニアリング 代表取締役社長  
NPO法人日本情報技術取引所 理事長)



弊社では製造業に向けて、「大臣エンタープライズ(応研株式会社)」を用いた「Working.NET SmartSeiban 対大臣エンタープライズ」という生産管理パッケージサービスを提供しています。

製造業がDXに取り組むとき、「デジタルによる生産管理が大変」「在庫が合わない」「すでにソフトを導入しているが、古くなったまま動かない」といった課題が生じます。それを解決するのが「大臣エンタープライズ」。アップグレードも可能で、製造業ならではの煩雑な工程もデジタル化出来ます。

製造業と一口に言っても、食品か工業製品かによって生産方法も工程もまったく違います。それぞれの会社が、自社に必要なソフトやツールを見極めることが大切。「Working.NET SmaerSeiban」は、そうした業種別の生産管理に対応したパッケージサービスです。

私たちの目的は、ただ生産管理を楽にするのではなく、お客様の利益を増やすこと。生産力向上を目指してサポートしていきます。

岸良 圭祐氏  
(一般社団法人日本DX推進機構  
代表理事)



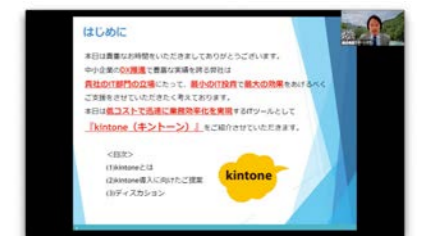
新型コロナウイルスの影響で、オフラインの展示会や対面営業が出来ず、製品・サービスのPRの機会が減った…とお困りの会社におすすしたいのが、「WEB EXPO Master」。簡単な操作でWEB展示会を主催出来るサービスです。

サービスの特徴は3つあります。1つ目は、WEBの知識が不要であることです。必要なブースの数や時間など、必要項目を入力するだけの簡単操作で展示会を構築出来ます。

2つ目は、フォローアップが効率的に行えること。展示会への参加者の行動ログが記録されるため、何に興味を持ったのか把握出来るほか、希望する方へのWEB会議での接客商談も可能。参加者に対するさまざまな角度からのフォローが効率的に出来ます。

そして3つ目は、コストが安いこと。リアル展示会を主催するには多額の費用がかかりますが、このサービスを利用すれば、大型の展示会であっても格安で開催可能。展示会運営コストの大幅削減に繋がります。

伊藤 雅弥氏  
(株式会社スターシステム  
新規事業室  
中小企業ソリューションチーム)



業務の効率化や一元化に役立つクラウドサービス「サイボウズ『kintone』」の導入サポートを行っています。業務をデジタル化・簡略化出来るアプリケーションを作成出来、さまざまなデータをクラウド化することも出来るサービスです。システム開発やプログラミングの知識がなくても利用出来、業種を問わず対応可能である点がポイントです。

「サイボウズ『kintone』」導入にあたっては、まずデジタル化する上での課題を明確にし、業務フローの洗い出しを行います。それらに応じたアプリケーションを作成するなど、導入サポートを低単価かつ短期間で行っているのが特徴です。

IT担当者を配置している中小企業はまだ少数派。そのため、いざデジタル化を進めようとしても「何からすればいいかわからない」「予算の問題が…」というお客様は少なくありません。そんな皆様のために、コンサルティングに力を入れ、それぞれの企業に合った導入サポートを行っています。

# Branch Report

このコーナーでは、各支部からの最新情報や活動記録および告知、支部会員様などをご紹介します。自身が所属する支部のみならず、JIET 全体を俯瞰することで、支部を横断したビジネス創出のヒントとなる情報をお届けします。

Pickup!

## 北海道支部 HOKKAIDO

### Branch Leader

JIET 北海道支部 幹事 安在 常尋  
(株式会社ソフトガーデン 札幌管理部 部長)



1967年東京都世田谷区出身。高校卒業後、1985年技術職として、株式会社東芝入社。防災行政無線の設計・製造に携わる。1998年宮城県仙台市を拠点として、東北6県、および北海道を担当する営業職に転向。営業職歴：26年。座右の銘：慌てず焦らず諦めず、常に感謝の気持ちを忘れずに。2015年(株)ソフトガーデン入社。IT業界歴：8年。趣味：料理 / 車・単車 / 資格取得。運転免許(フルビット)・各種作業免許・介護関連・利き酒師・溶接技能士・うつ病カウンセラー等々。現在、HRS 技能検定・調理師免許・FBO 公認講師、資格取得にチャレンジ中。



Photo: 磯 真彦彦

## 新型コロナ対策と、 アフターコロナに向けた取り組み

2020年1月に国内で最初の感染者が確認された翌月、北海道では、国内外から約200万人の観光客が訪れた、2020年「さっぽろ雪まつり」(札幌市)が開催されました。

「さっぽろ雪まつり」が閉幕した後、感染者が急増して、60人以上の感染が判明、2020年2月末に緊急事態宣言を出してから、各種イベントの中止、すすきの飲食店の時短営業や休業、週末の外出自粛などを経て、2021年7月・8月には、オリンピック、パラリンピックが、札幌大通公園および札幌市内中心

部で開催されるなど、地方都市としては、例を見ないほど、感染者の増加&減少を繰り返してきました。

この状況は、沖縄県と同様に、有数の観光都市であり、感染対策を緩めれば、感染者が増加するという繰り返しは、インバウンド需要を含めた、観光都市ならではの経済的な要因や、冬期の低い気温・乾燥した気候、そして、オリンピック開催に向けた準備などが複雑に関係していたと感じております。

その様な状況で、JIET北海道支部では、ビジネスの創出と良

い取引の成立を目指し、交流の灯を消さぬように、オンライン開催・ハイブリッド開催・公式Slackの運用だけでなく、その時々に合わせて、開催そのものを中止(見送り)にする様な判断も行い、慎重に慎重を重ねた、感染対策を実施してきました。

ハイブリッド開催については、各支部、当たり前となっておりますが、マスク着用・アクリル板設置・入室時の消毒&検温・定員に対して2倍の会場スペース・

会員数800の全国組織というJIETの強みにより、北海道支部以外からの参加者が増加することも、オンラインならではの利点でした。

今後の取り組みとして、当面は、いままで同様に、慎重な判断と、ハイブリッド開催を基本として、情報交換会や講演会・商談会など開催、今期より新たに就任したJIET北海道支部齋藤支部長のもと、感染対策の徹底と、交流の両立をはかって参ります。

第6波の懸念もございませうが、来春には、何とか、このコ

ロナ禍が収束して、気軽に会場で、皆様との交流や懇親が出来る事を、切に願っております。

北海道の春は、札幌中心部、大通公園でも、冬を我慢していた如く、桜・チューリップなどの花々が、いっせいに咲きほこり、新緑が眩しい、大自然でのゴルフ、そして北海道ならではの食材に満ち溢れます。いつも新鮮な気持ちでいると、新しい事に出逢えます、JIET北海道支部のイベントにも、どうぞご参加、宜しくお願い致します。

### Branch Data

会員数：25名  
企業数：25社  
支部長：齋藤 正泰  
問合せ：東京事務局 / 山田  
連絡先：03-6435-1261  
E-Mail：office@jiet.or.jp

東北支部 支部長 伊藤 強 株式会社アクティブクリエイティブ 代表取締役

## 外部講師を招くことによる知見の拡大

東北支部では、前回の原稿執筆より9月、10月に商談会を実施しました。双方共にオンラインでの開催となりましたが、非常に好評を頂きました。これらの活動について、ご報告させていただきます。

2021年9月22日15時よりZoomオンラインミーティング講演会『改めて振り返るDXとRPAの本質と、RPAの現況について：一般社団法人日本RPA協会理事 林 淳一様』

実際に東北地域のRPAに関する地域団体も立ち上げていらっ

しゃる方で、土地に根付いたお話を頂きました。ユーザーの方と一緒にシステムを作って育てる考え方に共感頂いた方も多かったと感じております。

2021年10月19日15時よりZoomオンラインミーティング講演会『社員のキャリアアップのサポートと帰属意識について：国家資格キャリアコンサルタント 小谷文美様』

遠方の企業での長期的な開発業務もある地域性をふまえてご講演頂きました。

出席者がそれぞれグループ

セッションで話すことが出来るZoomの機能を駆使して、実際に出席の方が実行している方法と、小谷先生の経験を例示して頂きつつ講演頂きました。

新型コロナの状況をみながら、仙台を中心にしたリアル会場での開催も実現出来るようすめて参ります。ご期待ください。

Ask

東北支部 支部長  
伊藤 強



千葉支部 幹事 齋藤 明雄 株式会社ASネットワークセキュリティ 代表取締役

## 千葉県 IT-EXPO2021 に出展

千葉支部は、発足17年目を迎え、会員数は27会員と幹事7名で運営しております。本年は、新型コロナ感染拡大中、オリンピックとパラリンピックも無地終了しております。

当千葉支部も新型コロナの感染拡大の影響もあり、イベント開催も低迷しているのが現状ですが、この11月16日(火)に開催される千葉県情報サービス産業協会主催のイベント「IT-EXPO2021」へ出展しました。

このイベントへの参加主旨は、千葉県内の中小企業(異業

種)とのビジネス交流と千葉県内IT企業への認知度アップを目的としております。

「IT-EXPO2021」は、今回で3回目の開催で、過去2回の開催状況は、

- ・第1回目 令和元年「対面方式」27ブース設置、来場者400名
- ・第2回目 令和2年「オンライン」16ブース、事前登録者508名です。

今回(第3回目)は、コロナ禍にあるため、オンライン配信をベースとし、併せて新型コロナ感染防止の徹底を図り、会場へ

の来場を受け付ける「併用方式」で行いました。



Ask

千葉支部 幹事  
齋藤 明雄



埼玉支部 幹事 増田 裕和 サンエイ・ソフトウェア・ジャパン株式会社(SSJ) 課長

## ハイブリッド/リアル開催に向けた準備とこれからの期待

これまで埼玉支部では飲食を交えた懇親会が商談会の第三部として支持されておりました。

そこからのコロナ禍によるオンライン開催でトーンダウンも否めませんでした。参加者の皆様方や幹事の皆様のご協力を頂き、商談会を開催出来ております。この場をお借りして改めて御礼申し上げます。

9月の講演会「テレワーク時代の個別フォローとメンタルケア」では各社の離職やメンタル不調への対策として事例や現場の生の声を踏まえて細かくご講

演頂きました。

次に11月の講演会では「テレワーク時代の健康管理」として理学療法士の先生から肩こり・目疲れ・腰痛をメインに講演頂き、参加の皆様方よりお褒めのお言葉を多く賜りました。

さて、今後はリアル開催を見据えてまずはオンラインを交えた商談会を目指して参ります。以前のような宴会ありきではなく、私たちが何か新しいことを模索していく必要がありますね。

今後も埼玉支部では会員様だ

けにとどまらず、地域社会の企業様やIT業界で働く多くの皆様に向け、様々な活動を行って参ります。多くの皆様の埼玉支部の活動へのご参加を今後もお待ち申し上げます。



Ask

埼玉支部 幹事  
増田 裕和



東京支部 支部長 中尾 洋道 株式会社明幸フォーラム 代表取締役

## 2021年度新卒採用部会 メンバー募集開始について

東京支部では部会活動として、有志による共同求人活動「新卒採用部会」を2015年度より行なっています。参加企業数は毎年異なりますが、毎年度10社以上の企業で20名以上の新卒学生を採用することが出来ております。

部会の特色として、学校側の信用を得るため、最新の労働法規を遵守している就業規則を適用しているのか顧問社会保険労務士のチェックを行うようにしております。参加企業が「ホワイト」であることにより、学校、学生の双方に信頼感を得て頂くための

ものです。

2022年度も同活動を継続して実施していくべく、11月以降商談会にて部会メンバーの募集のご案内をおこなっていき、2月頃に募集説明会を実施する予定です。学生採用についてご検討の方には、是非ご注目頂きたくお願い致します。

### 【新卒採用部会の主な活動】

参加企業の学校訪問による各種学校とのパイプ作り、パイプ作りの結果としての部会メンバーのみでの合同企業説明会、短期イン

ターシップの実施(1社あたり1日の企業体験を3~5日間実施)や、学校側の就職担当者との懇談会の実施など、複数の企業が集まって学校側にこちら側から直接働きかける活動が特色として挙げられます。昨年度からの新型コロナの影響には、学校訪問および合同企業説明会など催事をオンラインに切り替えて対応して参りました。

Ask

東京支部 支部長  
中尾 洋道



神奈川支部 幹事 本吉 善弘 人財育成コンサルタンツ 代表

### コロナ禍でも一貫したこだわりの会場開催（ハイブリッド開催）

神奈川支部では、新型コロナウイルス感染症拡大の中にあっても、毎月の商談会においては、一貫して会場開催に拘って取り組んできました。

その理由として、「物理的な距離が心の距離」と言われるように、すべてオンライン開催としてしまうとせっかく築き上げてきた会員様同士の交友関係が希薄になってしまう可能性があると考えたからです。

もちろん感染症対策は念入りに行っている開催です。現状コロナ禍だからこそ、会員様のお役

に立てるような講演テーマでお話をして頂いております。

最近のテーマでいうと、「コロナ禍でも強い企業にするための『銀行の選び方・付き合い方』」、「ポストコロナに差をつけるチームワークと個々の成長を促す仕組み」など、アフターコロナを見据えた商談会運営を心がけております。

神奈川支部の特色でもある、明るく元気に！をモットーに皆様のご来場を心よりお待ちしております！



Ask  
神奈川支部 幹事  
本吉 善弘

東海支部 幹事 石丸 信一 近代システムビューロー株式会社 取締役

### 来年の夏頃にはコロナが終息してくれることを期待！

コロナ禍で、各種イベントは実施出来ておりませんが、オンライン商談会を実施したことで、他支部の方にもご参加頂き交流が持たされたことは、今後のビジネスにも繋がる可能性があるのではないかと感じ、良かった点だと考えております。商談会では、参加された全員に『案件・人材情報』『近況』を発表して頂きます。参加するだけではなく発表して頂くことで、その後の会話のキッカケにもなり会話が弾んでいる様にもお見受けしております。コロナ前までは、東海

方式（コの字型に机を配置し全員の顔が見える）で実施してありました。

現在は実施出来ておりませんが、懇親会は、知らない方と会話することで、人となりも分かり勉強にもなりますし気付きにもなり、和気藹々と参加者同士が交流を深めることで、今後の何かのキッカケになればと考えております。

個人的には、懇親会は『商談会+α』があると感じており、私自身、参加することをとても気に入っております。皆様にも

是非活用して頂きたいです。

これから寒くなって行きますが、来年の夏頃にはコロナが終息して行くのではないかと期待し、清川様・植木様の前支部長様から脈々と繋がる東海支部の『良い雰囲気』を続けて行ける様、微力ながら、高木支部長をはじめ皆様と協力しながら東海支部を盛り上げて行きたいです。



Ask  
東海支部 幹事  
石丸 信一

北陸支部 支部長 池田 一博 株式会社 美タイプ 代表取締役

### 懇親会無しでもチームワークは抜群、ウィズコロナに挑戦します！

当支部は開設4周年の小規模な組織で参加者も少数ですがコロナ前から写真のように席の間隔を空けて会合を行ってまいりました。現在は更に感染対策をしっかりと行い、オンラインとハイブリッドの交互で商談会を実施しております。

会員様の増強に向けては入会候補者に対し、まずはオンラインでの参加を勧めています。残念ながら商談会後の本音で語り合える楽しい懇親会は長期にわたり実施出来

ない状況が続いていますが、オンラインのみでも出席率が高く、内容も濃く、特に幹事の皆様が積極的でチームワークも抜群です。コロナ収束を見据え11月19日にハイブリッドでサービス事業を課題とした講演会と北海道・東海・当支部の3支部長による「サービス事業の課題と

突破口」に関するパネルディスカッション及び商談会を行いました。オンラインで各支部のイベントに参加出来る機会はビジネスチャンスが広がり会員様の増強にも繋がります。コロナが収束してもハイブリッド形式は継続する予定で、今後も各支部と連携させて頂ければ幸いです。



Ask  
北陸支部 支部長  
池田 一博

関西支部 副支部長 尾崎 聡 株式会社 Qukuri 代表取締役

### 2025年大阪・関西万博に向けて関西から交流を広げていく

関西支部では、コロナ禍こそ商談の場を設けることが必要という想いのもと、コロナ前と変わらず商談会・情報交換会を行って参りました。その間、緊急事態宣言等の影響を受け、リアル開催・オンライン開催・ハイブリッド開催を柔軟に選択して参りました。商談会では、「オンライン商談で成功する！契約の取れる商談実践方法」「With コロナ/After コロナ時代に適応するコミュニケーション戦略とは?」「コロナ禍における若手のキャリア育成コミュニケー

ション」など、コロナをテーマにした講演を多く行い、時代に即した学びの場を提供しています。その他、関西支部初の取り組みとして、若手の交流の場となる青年交流会を実施致しました。このような取り組みにより、若手や他支部からの参加者が増え、以前とは少し違った賑わいを見せています。

2022年1月には賀詞交歓会、3月にはJIET EXPO 2021の開催を予定しています。最後に関西では2025年に万博が開かれます。関西経済の活性化によ

り、たくさんの仕事や人財の情報が飛び交うことが予想されます。コロナ禍で培った新しい仕組みを活用し、アフターコロナを見据えて新たな出会いと学びを全国に向けて広げていくことが関西支部に与えられた使命だと考えています。是非ご期待ください。



Ask  
関西支部 副支部長  
尾崎 聡



九州支部 副支部長 竹末 雅輝 株式会社システムソフト 西日本システムソリューション部 部長

### 会員様同士の繋がりを大事に

九州支部は今年で設立 20 周年目となる歴史ある支部です。九州支部は毎月講演会及び営業商談会を開催しています。コロナ禍になる以前は完全集合形式で行っていましたが、講演会・商談会に沢山の方にお越し頂き、会員様同士が名刺交換や情報交換をその場で行って頂いておりました。コロナ禍になり、完全集合形式が難しくなった際は、会場参加及びオンライン参加の両方を用いたハイブリット形式で行うようになりました。オンライン参加という形式を取り

入れる事により、九州以外の県の方にも参加して頂く事も増えました。毎月案件紹介も行っております。九州支部の会員様同士で取引も成立しており、非常に意味のある会になっています。ご参加頂ければ何か仕事に繋がるものを得られると思います。講演会も IT に関するものやメンタルヘルスについて等、幅広いジャンルのもを行っております。是非、皆様のご参加をお待ちしております。



バンコク支部 幹事 大友 則明 C.S.I.(Thailand)Co.,Ltd. Sales Manager

### Web サイト開設により支部の魅力を発信

はじめまして、バンコク支部幹事の 大友と申します。バンコクの Covid19 新規感染者数は引き続き 1 万人を超え (2021 年 10 月 19 日現在)、予断を許さない状況が続いております。日系企業の駐在員の多くが帰国を余儀なくされており、日系製造業向けの取引が主体のバンコク支部メンバーにおいても多方面での影響が懸念されている状況です。厳しい状況の中ではありますが、今後の JIET の役割に大いに期待すると共に、バンコク支

部からも多くの皆様に有益な情報を発信していきたいと考えております。今回は、バンコク支部で制作した Web ポータル「<https://ji-et-bangkok.com/>」をご紹介します。Covid19 が働き方やビジネス態様を変える中、海外リソースの活用についてこれまで以上に積極的に検討頂けるものと期待しております。Web ポータルではバンコク支部メンバーの紹介を動画でご覧頂けます。動画では、日本語堪能な各社タイ人メンバーが参加してお

り、タイでの事業計画を検討中、取引先候補としてなど、さまざまな目的の方に有益情報として活用出来るものと思います。今後共、バンコク支部を宜しくお願い申し上げます。

台湾支部紹介  
Web ポータルサイト  
<https://ji-et-bangkok.com/>  
お問い合わせ office@ji-et.or.jp



沖縄支部 支部長 奥園 孝二 株式会社トラスコム 代表取締役

### コロナ禍に負けず、楽しく情報交換を

JIET 沖縄支部支部長を仰せつかっております奥園孝二です。沖縄県では緊急事態宣言が解除され徐々に人手や観光客の賑わいも戻りつつあります。その中で 10 月 19 日 (火) に沖縄支部営業商談会を開催し、多くの方にご参加頂きました。この日は会場参加型とオンライン参加型のハイブリット形式で開催しましたが、多くの皆様方が会場に来て下さいました。講演会では体を動かし、グループワークを行い、参加者に楽しんでもらえるような内容になりまし

た。参加者の方にも笑顔が見られました。県外の方も現地でご参加頂き、情報交換も対面です事が出来ました。直接、会員様の顔を合わせる良い機会となりました。まだまだ会員数は少ない沖縄支部ですが、今後も会員様の増強を目指し、営業商談会も行って参ります。沖縄に支社や営業所のある企業様の営業商談会への参加も大歓迎でございますので、多くの皆様にお会い出来ることを楽しみにしております。



台北支部 幹事 姚紹麒 叔揚資訊股份有限公司 マネージャー

### 日本のユーザーの DX 推進をバックアップ!!

弊社ギャラクシーソフトウェアサービス株式会社は、DX 先進国台湾のソフトウェア分野トップ企業! 台湾トップ企業 5000 で、情報サービス分野第 5 位にランクインしました! 1987 年設立、2020 年に上場し、そのサービスは、台湾において銀行では 100%、医療センターでは 85%、政府機関と製造業では 90% と高いシェアを誇ります。弊社が日本市場におすすめするソフトウェア製品は、「DX 経営」に資する次の 2 点です。

■ Vitals ESP - クラウドとオンプレミス双方に対応可能な DX 基礎情報の収集、検索、共有のプラットフォーム  
情報検索時間が 60 分の 1 に!  
■ Vital CRM - ガートナー推奨のクラウド営業支援サービス  
BI 分析機能を提供し、売上分析、顧客行動予測で、売上倍増!  
日本での販売代理店とパートナーを求めています。JIET 会員様と協力出来ることを期待しております。



ソウル支部 支部長 野口 義時 株式会社ジー・ソフト 代表取締役

### 今後の日韓交流のヒントはビジネス交流会から

ソウル支部はコロナ禍に「日韓 IT ビジネス・オンライン商談会」と題し、2回オンライン商談会を開催しました。

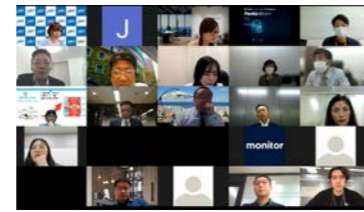
2回共、韓国現地の友好団体様にご協力頂いたのですが、昨年1回目はオンラインでは初開催ということもあり、四苦八苦しながら開催するのがやっとなかなか具体的な取引に繋がることがなく、運営側もさびしい思いをしました。

今年2回目は10月に開催し、ソリューションを売りたい出展企業（韓国）とソリューション

を売りたい or 代理店販売に興味のあるクライアント企業（日本）を明確にさせ、半日のイベントの中にソリューション発表会と個別マッチング会を盛り込みました。時間の制約はあったものの、両国の企業情報が掲載されたランディングページのおかげでマッチング会はあらかじめターゲットを絞ることが出来る、スムーズな個別商談を進めることが出来たと思います。昨年とはやり方を少し変えたことが、具体的な商談に繋がっているとお声をお寄せ頂き、運営側と

しても大変嬉しい限りです。

対面での商談会が開催出来る向きに、少しずつ実績を残していきたいと思っております！



\\ 入会金3万円 (法人会員の場合) が **0円** になる! //

# 期間限定 JIET 入会 キャンペーン

**期間** 2021年10月1日～2021年12月31日

※案内資料をダウンロードし、会社案内を添えてお申し込みください。  
※新規入会、再入会は問いません。

ダウンロード URL <https://www.jiet.or.jp/jietinformation.pdf>

## JIET説明会のご案内

JIET 説明会  
12月～2月  
開催日程

広報委員会では、定期的に JIET の説明会を開催しております。  
会員、非会員、問わずどなたでも参加可能です。

- 12月10日(金) 14時30分～ Zoom + JIET 東京事務局 会議室
- 1月21日(金) 14時30分～ Zoom + JIET 東京事務局 会議室
- 2月22日(火) 14時30分～ Zoom + JIET 東京事務局 会議室

〒141-0031 東京都品川区西五反田2-1-2-3 第一誠実ビル6階

こんな方々のご参加お待ちしております。

- ① JIET 入会希望者、又は入会検討中の方
- ② 非会員だが JIET に興味がある方
- ③ パートナー企業様よりご紹介された方
- ④ パートナー企業様をご紹介したい方
- ⑤ 会員であるが JIET を活用されていない方
- ⑥ JIET を活用して事業収益に繋がりたい方
- ⑦ タイムリーなビジネス情報を収集したい方
- ⑧ 良い条件での案件人財情報を必要とする方
- ⑨ パートナー企業を必要とする方
- ⑩ 代理店や販売戦略などを必要とする方

上記以外にも教育やリクルート、各種セミナーや勉強会、労務関連や働き方改革、助成金や給付金など様々な情報を得る事が可能です。企業様の売り上げ向上となり事業促進に繋がっていただけるように是非 JIET を知って頂き、フル活用して頂きたいと思っております。

参加お申し込み、お問合せは JIET 事務局まで **TEL. 03-6435-1261**

ついに! 大阪で開催!!

# JIET EXPO

2022.3.23 Wed

ホテルグランヴィア大阪 (JR大阪駅直結)

PICK UP!

## 国際委員会

このコーナーでは、各委員会からの最新情報や活動記録および告知などをご紹介します。今号のピックアップ委員会は、「国際委員会」です。その目的と経緯、そして今後注力していく新たな取組みについて、委員長の杉山茂治さんにインタビューをしました。

## About COMMITTEE

国際委員会では、海外支部設立に向けた調査と、国内企業の海外進出をサポートする役割を担うべく、2016年度より発足しました。

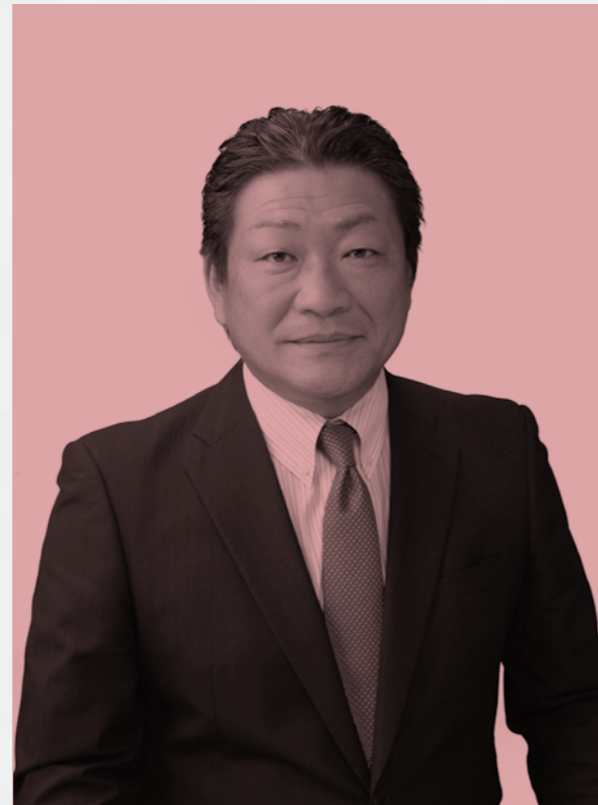
JIET 国際委員会 委員長 杉山 茂治  
(株式会社オフィス未来 代表取締役)

1962年：大阪府八尾市生まれ。学生時代は野球部に所属、大学卒業後、大手事務機器メーカーに就職するが、諸先輩よりこれからは『ITの時代が必ず来る』とのアドバイスを頂き、システム会社へ転職

1995年：10年間のサラリーマン生活を終え、当時の先輩から背中を押され株式会社オフィス未来を大阪で設立、今期で27期目を迎える

2001年：某メーカー系PMより東京プロジェクトのオフィスを頂き、単身東京に上京、当初は開発手法、文化の違いに戸惑いながら、試練を克服、社員、協力会社、取引先にも恵まれ、2002年に東京支社を設立

2013年：JIETへ入会、一般会員、理事を経て、2018年度 JIET 副理事長に就任



こんにちは！ JIET 国際委員会・委員長の杉山です。この度国際委員会は海外のソリューションと日本を繋げるべく、「マッチング部会」を設立致しました！今回は「マッチング部会」を立ち上げる経緯と目的についてお話ししたいと思います。

国際委員会は海外支部と日本の各支部を結ぶべく、2016年に設立依頼、2016年にバンコク支部、

2017年に台北支部とソウル支部を立ち上げ過去5年間にわたり海外3支部の活動をサポートして参りました。海外のローカル団体とMOUを積極的に締結するなど多数の実績を残してはいるものの、「海外支部と日本の各支部間でのビジネスの創出」の実現が、現在最大の課題と感じております。

難航している課題としては

1) 言語の問題

2) ビジネスの価値観や進め方が国ごとに異なる

3) ニーズとシーズの不一致

といった点が挙げられます。更に今までのJIETは「場の提供」が主軸となっていたため、イベント開催がゴールとなっていました。国内ではそういった運用でも問題はなかったのですが、海外をターゲットとした場合「場の提供」だけでは何も生まれないという現状を目的

当たりになりました。

これらの課題に対し国際委員会では2021年6月、新たに「マッチング部会」を設立し海外支部同士、そして国内支部との結びつきを強固にし、海外・国内の会員様のビジネス創出に寄与出来る活動を進めております。

そこで今回はJ-SHIPを通じて皆様に「マッチング部会」の活動を紹介します。

「マッチング部会」は海外市場での課題、そしてソリューションやサービスを把握した上でニーズとシーズが合致するようなイベントを企画しています。

直近の実績としては、ソウル支部のイベントである「日韓ITビジネス・オンライン商談会」のサポートになります。本イベントでは今までベンダー側からのソリューション発表で終わっていたのに加え「個別マッチング会」を設け、オンライン上での1対1のマッチング商談を実現させました。又、個別マッチング商談を実現させるにあたり、2点の工夫を凝らしました。

1点目は、イベント前に「ベンダー側の製品情報」と「ユーザー側の欲しい情報」を整理し、ランディングページを作成、掲載した点です。こうすることで商談前に双方を知ることが出来、商談会という限られた時間の中で、スムーズに商談を進めることが出来たと参加者からコメントを頂きました。

2点目は、ぼんやりとした購買欲のあるユーザーに対して具体的な課題とソリューション提案を行ったことです。このような工夫を基に実施した「日韓ITビジネス・オンライン商談会」では、その後取引

2021日韓ITビジネス・オンライン商談会  
2021 한일 IT 비즈니스 온라인 상담회

JIET KOSA KITA

JIET国際委員会 マッチング部会  
メンバー募集のお知らせ

国際ビジネスへの  
第一歩!!

マッチング部会とは？  
2021年より発足  
日本会員と海外支部会員のビジネス創出を目的として発足。現在、及び今後海外製品を取り扱う代理店事業への参画を検討されている方を大募集!!

いまはどんな活動をしているの？  
・ 定例会イベント企画・アイデア出し活動（毎月）  
海外支部・海外団体の製品/サービスについて調査  
マッチングイベントの企画  
・ 勉強会・イベントの実施（不定期）  
例) 日韓ITビジネス・オンライン商談会企画(10/13)

是非ご参加ください!

に繋がったといういくつかの音が挙がっています。

以上2点の施策により、ベンダー側とユーザー側のニーズとシーズ不一致の改善を図ることが出来ました。

「国際委員会」そして「マッチング部会」は今後も日本国内支部、及び海外支部間でのビジネスが円

滑になる様邁進して参ります。海外の事業展開を検討されている会員様は、是非JIETを活用して頂けたらと思います。

## Ask

国際委員会/委員長  
株式会社オフィス未来 代表取締役  
杉山 茂治

## 広報委員会

## 活用出来る J-SHIP

9月の創刊号にてフルリニューアルを致しました J-SHIP を JIET 会員様に是非ご利用して頂きたいと思っております。

活用方法は様々ですが、まずは国内 11 支部、海外 3 支部、7つの委員会の活動情報を知って頂く事が大切だと思っております。

広報委員会は、日本情報技術取引所の名のごとく会員様のビジネスにおいて、その取引に役立つ団体会報誌 (J-SHIP) の発行を通じて会員様の事業拡大をサポートしてまいります。

そのひとつとして、オリジナル広告欄を提供致します。

例えば、自社 PR、商品やパッケージの宣伝、代理店募集や事業プロモーション等、様々なビジネスに繋げられる告知が可能です。

JIET のスケールメリットを最大限に活かした告知が出来ると思っています。(広告掲載についての詳細やお問合せは東京事務局までご連絡ください)

又、会員様が JIET を紹介するツールとして、その活動説明される媒体として活用も検討ください。

そして、JIET 会員様が増えることにより、更なる事業拡大・ビジネスチャンスが豊富に生まれることになると確信しています。



J-SHIP リニューアル創刊号より表紙のデザインから掲載内容まで一新してお届けしております。

## Ask

広報委員会/委員長  
有限会社 ORCAS  
代表取締役  
貝瀬 幸敏



## 交流委員会

## 日本青年会議所と異業種交流イベントを実施

9月21日に、公益社団法人日本青年会議所 (以下、JCI 日本) と JIET で、「今日から始めるデジタル化」と題しまして、合同でオンラインイベントを開催しました。

JCI 日本様からは、基調講演として「中小企業デジタル化の現状とガイドライン」について、デジタル推進委員会副委員長の澤田純平様

より、「ウェブ展示会ソリューションについて」一般社団法人日本 DX 推進機構代表理事の岸良圭祐様よりご講演頂きました。

JIET からは、「大臣エンタープライズ製造業テンプレート」について南出理事長より、「Kintone で始める DX !」についてスターシステム伊藤様よりご講演頂いており

ます。

Zoom ブレイクアウトルームによる交流会を最後に実施しまして、IT 業界と異業種で直接コミュニケーションをとる試みを行いました。

交流委員会では今後も他団体とのコラボレーションを進めていきます。今後の活動についてもご期待ください。

## Ask

交流委員会/委員長  
株式会社シー・エス・エス  
代表取締役社長  
佐川 学



## 情報システム委員会

## Cloud-JIET リニューアル版 (仮称) の進捗報告

前号において、リニューアル版 Cloud-JIET (仮称) の開発構想についてご報告申し上げたところでございますが、その後の進捗についてご紹介させていただきます。

JIET のスローガン「ビジネスの創出と良い取引の実現を目指して」、その活動を支えるのが Cloud-JIET システムです。更にその役割を拡大するため、現システムに以下の拡張機能を盛り込もうと、委員会内で検討を進めております。

## ①案件や人財の直取引支援、即時

## 性と利便性の向上

商流制限、掲載履歴確認、マッチング情報通知、スマホサポートなど

## ②受託開発 / ニアショア / オフショアなど、取扱ビジネスを拡張

開発実績 PR、得意分野 PR、特長 PR、要員紹介など

## ③他団体や異業種の利用促進で、ビジネス機会を増大

他団体 / 異業種 / ゲスト / 見学者など、利用者区分別の利用制限など

## ④企業情報の詳細開示で、ビジネスパートナーのマッチング支援

売上・人財内訳 / 認証資格、ビ

ジネス掲示板、各種問合せ など

## ⑤その他

トップページ拡充、マナー向上 (投稿 & 利用制限) など

又、開発期間や予算、開発企業の選定など決定すべき事項は多々ございますが、順次ご報告させていただきますので、引き続き宜しくお願い致します。

## Ask

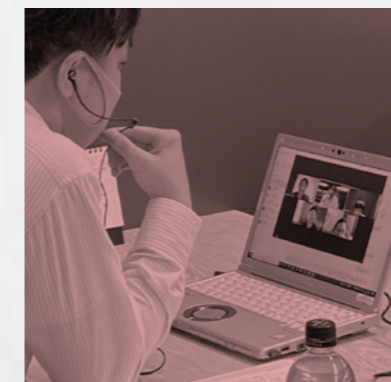
情報システム委員会/委員長  
株式会社シーキューブソフト  
代表取締役  
佐々木 喜興



## 青年委員会

## 「テレワーク時代の今こそ若手層の交流を」

日頃よりご支援を賜りましてありがとうございます。次世代を担うリーダーの育成や青年層のモチベーションアップ、ひいてはビジネスの創出を目指して活



オンラインによる活発なグループディスカッションの様子

動を続けております青年委員会ですが、去る6月16日に本年度1回目となる web による青年交流会を開催し 48 社 57 名もの方々にご参加頂きました。

元サッカー選手であり現在はメンタルコーチとしてスポーツ界に限らず多くの業界でご活躍の大儀見浩様を講師にお迎えし「若手社員のためのメンタルトレーニング～モチベーションを自ら高める目標設定～」をテーマに、前半は主体性を持ち自ら目標設定する方法を実例を交えてご講演頂き、後半は目標設定を実践した後、グループに分かれてメンバー同士で

シェアして議論を致しました。

熱心にメモをとる、自分の考えをまとめて伝える、グループディスカッションで出た意見をまとめて発表するなど、参加者が主体的に取り組み活気のある様子が見られ大盛況のうちに終えることが出来ました。12月には新たなイベントを企画していますので多くの方のご参加をお待ちしております。

## Ask

青年委員会/副委員長  
株式会社エアリー  
第二システム部営業課  
森本 理絵



## 働き方改革委員会

## 労働生産性を高める働き方とは

やはり！コロナ禍で世界は一変、ビジネス社会はテレワークを導入し、難局を乗り切っています。

テレワークの第一のメリットは生産性の向上、デメリットはコミュニケーション不足であることが働き方改革委員会で実施したアンケートで明確となりました。

そういった変貌を遂げている社会の中で私の最も高い関心事は“労働生産性”についてです。日本は先進7か国で最下位の状況ですが、賃金が低く、生産性も低いと言われている中、中小企業で新しい働き方をすることでより豊かな生

活となることを本委員会の活動を通じて実現したいと考えています。

会社は収益性の高い事業を常に見出し、従業員に成果主義で分配、更に福利厚生を充実することで生産性を高めることが出来ると確信しています。更に“意欲”は資質と同じく、時として大きな能力を発揮します。資質を高める教育訓練は要です。これからは「効率」、「価格重視」は意味が無く、売上拡大は“新たな付加価値の創造”を求めべきです。

これからも労働生産性を高める方法を模索しながらより豊かな人間らしい暮らしをしたい。働き方

改革委員会はそういった“自分に合った働き方で生産性を上げる”ことを最終目標として活動をして参ります。

この記事をきっかけに現在の働き方を考える機会になればうれしく思います。又、ご意見・ご要望等ございましたら「働き方改革委員会」へご連絡をお願い致します。

### Ask

働き方改革委員会/委員  
株式会社 JCBC  
相談役  
南部 豊



## 法務委員会

## 定款の変更履歴から見る JIET のあゆみ (第1回)

法務委員会では JIET を運営していくための内部規定について調査・提案・策定をすることを主なミッションとしています。

これらの過程について詳細をお伝えしても読者の方にはあまり面白くない内容と思われるので、今回は少し趣向を変えて JIET の根幹となる規定「定款」を振り返ることで JIET の沿革についてご案内して参ります。以下の3回構成を予定しています。

- ① 特定非営利活動法人 (NPO) としでの出発
- ② 2010年代の法令変更とその対応
- ③ 近年の定款変更 2020年代の JIET

### 【特定非営利活動法人 (NPO) としての発足】

1996年より任意団体日本情報技術提携振興会として発足、1998年には現在の名称日本情報技術取引所に名称変更をし、2005年12月に特定非営利活動法人 (NPO) の法人格を取得。この時に現在に続く定款の原型が、当時の所轄官庁である内閣府に承認され、法人としての日本情報技術取引所の定款として産声を上げました。複数の方へのヒアリングと、古い資料をあたりますとこれまでの任意団体としての活動ではどうしても制限のあった物的、人的な契約をきちん

と行う事が出来なかった為、より公共性の高い活動を実施出来るように「特定非営利活動法人」として第2のスタートを決定したとあります。

2008年には、法人として発足して初めて定款変更を行っています。これは団体会員資格を整備することで、他の業界団体様と相互に活動を行いやすくすることを目的としたものです。(第2回へ続く)

### Ask

法務委員会/委員長  
株式会社コネク  
代表取締役  
小畑 卓也



# CAREER BRIDGE

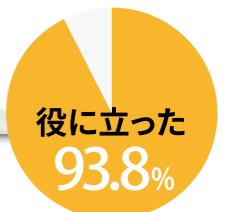
## キャリアカウンセリングを導入して、健康経営を実現しましょう

### SMART CAREER

キャリアカウンセリングをもっと身近に



- サービス内容
- 毎月のアセスメント (診断)
  - 状態を可視化したレポート
  - キャリアカウンセリングの実施



従業員の主体的なキャリア形成を支援するには「キャリアカウンセリング」は有効。「答え」のない不確実な現在だからこそお互いの「ありたい姿」を目標として

キャリアに関する相談について  
出典:厚生労働省「平成29年度能力開発基本調査」

### 組織と個人の共生の実現を支援します。

### 定常的に続けることで課題を解決し、企業の健康状態を適正な状態に保ちます。

「組織に話す文化を醸成すること」を目的にし、「元気な人も受けられる」サービスとなっています。

## ソーシャルインクルージョン

みんなが活躍できる環境をITとカウンセリングで実現します

SMART 50 65,000円/月~

開発・提供元: 株式会社キャリアブリッジ  
お問合せ先: sales-cc@careerbridge.jp 「JIET会報を見た」とご連絡ください。

SMART CAREER で検索 🔍



SMART CAREER

# 拡大報告



東京支部  
新卒採用部会  
部長

東京支部では、通常の営業商談会実施に加え、会員様の側面支援活動を行っています。仕事情報のやり取りや人脈形成については商談会を通して行い、他方ご自身の会社の地力を高めて頂く支援活動も行っております。今回はこれらの活動も東京支部の魅力としてPRしていきたいです。代表的な側面支援活動を二つ紹介します。

## 村松 忠治 (株式会社テクニカル・ソリューション代表取締役)

数10年間、業務系システム開発に従事し2010年個人事業としてテクニカル・ソリューションを創立。2012年に法人化。株式会社テクニカル・ソリューションを設立。現在は、経営の傍らiPhone、Androidアプリ等の開発を行っています。

## 学校と直接繋がり

## 企業の魅力アピール

新卒採用部会のご紹介を致します。2015年に発足した積極的に新卒採用を行っているIT企業の共同求人団体です。特徴としては、ブラック求人が多い昨今、顧問社労士が就業規則を確認し法令を遵守したIT企業しか参加出来ないという点をあげることが出来ます。

1人でも多くの学生に働く喜びを!!のスローガンの下、経営者および人事採用担当が自ら汗を掻き、力を合わせ全国の大学、専門学校へ訪問し、採用イベントを行い、紹介会社などを通さずに学校間との直接のパイプ作りを実現しています。

毎年の採用実績と各学校との信頼関係によりお金では買えない価値を築いており、採用した新卒が活躍する事でIT業界の発展、社会貢献にも繋がります。

新卒採用部会参画には上述の通り、就業規則類が最新の法令に適合しているか顧問社労士によるチェックをさせていただきます。参画のためのハードルはありますが、逆に「就業規則を

法令にマッチしたものに見直すチャンス」と受け取って頂いている企業様もあります。

経営者の方や人事採用担当者の方、少しでもご興味あれば部会の定例会へ足を運んでみては如何でしょうか。宜しくお願い致します。  
※定例会開催日程等は、事務局までメール(tokyo@jiet.or.jp)にてお問い合わせください。

## 競争力強化へ貢献する

## 実務研修の実施

技術部会では、会員様の社員の方々の競争力強化に貢献出来るような研修の企画立案と、商談会での講演者検討を主な活動内容としております。これまでの研修企画実績を紹介すると共に、次年度に向けた企画についてご紹介します。

### ●教室型の1 Day 研修

新型コロナ以前には、1社では人数が足りず研修講師を呼ぶのをためらっていらっしゃる方のために、複数の会員様による、特別研修を実施して参りました。その多くが各コース半日~1日、又は終業後に3・4時間程度、協

## JIET合同企業説明会 学力テスト

本ページの入力事項を入力したのち、 合図があるまで次のページには進まないでください

国語 50点  
算数 50点 計100点 制限時間30分

こちらの試験は、本日の合同企業説明会に出展した企業と共有し、本年度の採用選考のために使用いたします。この試験実施中にカメラの設定をONにしてください。カンニング等の行為がないかチェックするためのものです。接続情報は今回の採用活動の目的においてのみ使用します。試験に不正が認められた場合は、出展企業にて共有し、選考の参考とします。

次へ、で次のセクションに進み、戻る で前のセクションに戻ります。「送信」ボタンがあるページが最終問題です。「送信」ボタンを押すと回答が終了となります。見直しをする場合は「もどる」で戻ってください。

時間は30分です。 30分経過した時点で担当より声をかけますので、すべての解答を終了し「次へ」で最終ページまで進んだのち、速やかに「送信」ボタンを押して、解答を終了してください。

解答後は受付票アンケートにお答えください(別途URLをお知らせします。) 出展企業へのエントリーの意志を伝えるものとなっております。

学部 学科(コース) 学年を記述してください

回答を入力

氏名を記入してください(フルネーム)

回答を入力

オンラインでの合同企業説明会のために、新卒採用部会でオンライン筆記試験を用意しています。

力頂いている研修企業様の教室に集まって頂いての開催となりました。有償ではありますが、講師企業の方にもご協力頂き、出来るだけ予算を抑えた開催となるよう活動して参りました。2019年度にはキャリア形成を考えた「研修コース」の提案もさせて頂きました。現時点では教室開催が難しい状態が続いており実施を見合わせておりますが、状況が回復すれば再び開催を検討致します。

### ●営業力UP 面談突破力研修

技術者の方の「面談突破力」をUPしていただき、「良い技術は持っているのに、面接受けが宜しくない」といった方、又、技術者の方と帯同される営業職の方に指導方法を知って頂くための研修です。昨年度より実施し、本年9月にも開催して参加者の皆様に好評を



昨年は新型コロナ感染拡大により、例年夏に開催しておりました学校の就職担当の方とのディスカッションを中止しましたが、今年は感染予防を行い11月に開催できました。

頂いております。

### ●今後の計画

本原稿作成時点では、  
・E-ラーニングにて、いつでも社員の方が学んで頂ける仕組みのご紹介  
・無償での営業セミナーの開催・ご紹介が、議論の俎上に載っております。実現次第、メールや商談会でご案内致しますので、ご注目ください。

又、こういった研修を実施してほしい、こういうニーズがある、という情報は随時募集しております。事務局 tokyo@jiet.or.jp までご連絡ください。

# 東京

# 12 December

R 商談会 (対面開催) 
 O 商談会 (オンライン開催) 
 H 商談会 (ハイブリッド開催)

MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
29	30	1	2 千葉 <span style="color: blue;">O</span>	3 沖縄 <span style="color: blue;">H</span>	4	5
6	7	8 JC×青年×台北 <span style="color: blue;">O</span> 東海 <span style="color: blue;">H</span>	9	10 北陸 <span style="color: blue;">O</span>	11	12
13	14	15 九州 <span style="color: blue;">H</span>	16	17 働き方改革 <span style="color: blue;">O</span>	18	19
20 東京 <span style="color: blue;">H</span> 関西 <span style="color: blue;">H</span>	21 神奈川 <span style="color: blue;">H</span>	22	23	24	25	26
27 東京 <span style="color: blue;">O</span>	28	29	30	31	1	2

# 1 January

MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
27	28	29	30	31	元日 <span style="color: red;">1</span>	2
3	4	5	6	7	8	9
成人の日 <span style="color: red;">10</span>	11	12	13	14 バンコク <span style="color: blue;">O</span>	15	16
17 関西 <span style="color: red;">R</span>	18 本部 <span style="color: red;">R</span>	19	20 東海 <span style="color: red;">R</span> 北海道 <span style="color: blue;">H</span>	21	22	23
24/31	25 九州 <span style="color: blue;">H</span>	26	27	28	29	30

# 2 February

MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
31	1	2	3 千葉 <span style="color: blue;">O</span>	4	5	6
7	8	9 バンコク <span style="color: blue;">O</span>	10 東海 <span style="color: blue;">H</span>	11 建国記念の日 <span style="color: red;">11</span>	12	13
14	15 神奈川 <span style="color: blue;">H</span>	16 働き方改革 <span style="color: blue;">O</span>	17	18 北陸 <span style="color: blue;">H</span>	19	20
21	22	天皇誕生日 <span style="color: red;">23</span>	24 北海道 <span style="color: blue;">H</span>	25 九州・沖縄合同 <span style="color: blue;">H</span>	26	27
28	1	2	3	4	5	6

※ 2021年11月15日現在の予定です。各日程は変更・中止となる可能性がありますので、ホームページの「交流会・イベント情報」又は、各案内メールをご確認ください。